

民生委員児童委員の活動紹介 (東和地区協議会)

東和地区民生委員児童委員は東和ケア会議※との情報交換会を年2回開催し、地域福祉の推進に寄与しています。

本年2月には、災害時における民生委員活動の在り方、医療・介護・福祉との連携の在り方について協議し、自治会や消防団を含めて連携を取ることの大切さ、住民の皆様の防災意識を高めること等が話し合われました。

今後も各関係機関との連携を取り、地域福祉を推進していきたいと考えています。

※東和地区の医療・介護・福祉・行政関係者が一堂に会し、テーマに沿って情報交換をする場。

☎福祉課 民生福祉班 ☎ 0820-77-5505



▲東和地区の活動の様子

大阪・関西万博でPR

6月10日～13日の4日間、大阪府の夢洲（ゆめしま）で開催中の大阪・関西万博会場でサザンセト地域（柳井市・周防大島町・上関町・田布施町・平生町）のPR活動を行いました。

これは、山口県と県内19市町が共同で実施した「ふくの国、山口（HAPPINESS YAMAGUCHI）」の中でブースを出展し、サザンセト地域を多くの人たちに知ってもらうことを目的としています。

催事期間中は、多くの来場者があり、準備したパンフレットやノベルティグッズも早々に無くなったため追加を行うなど、会場は大いに賑わいました。



▲サザンセト地域の出展ブース

皆さんこんにちは。地域おこし協力隊の永井です。
早いもので私がこの島に来てから7月で3年目になります。来たころは島の生活に不安しかなく、どうなることかと思いましたが、今ではムカデが出て冷静に対処できるまでに成長いたしました。
そんな私が島で一番癒されるのが自然です。地元へ帰省する際など、朝日や浮かぶ島の影など見慣れた景色はさすがに見とれてしまうのですが、そんな素敵な景観を脅かす竹害！
実は、地家室園地拠点施設では竹害の取り組みを少しずつ実施しておりまして、今まで、竹灯籠作り、ポンポラ飯、竹炭作りと、自分たちのできる範囲でやらせていただきました。特にポンポラ飯！これは竹筒を使った飯盒炊飯なのですが、ほんとにおすすめです！

地域おこし協力隊員 永井美恵子の
しましまタイムズ
SHIMASHIMA TIMES

46

地家室園地拠点施設
☎ 0820-80-4020



◀ポンポラ飯（五目御飯）

準備は至って簡単でして、竹を一節と少しの部分で切って（切るのは手間ですけど）、真ん中に穴を開け、そこに研いだ米を入れまします。そして、火を熾した炭の上で炊くだけ！特に五目御飯がおすすめです。しかも使い終わった竹は竹炭にして、土壌改良や消臭剤としても再利用できます！
皆さんもぜひ、これからのBBQシーズンに試してみてください。
今後は、可能な竹害対策の幅を広げ、ワークショップを開催していく予定です。（もちろんポンポラ飯も）
竹が害だけでなく、いろいろなことに役立てられることを皆さんにお伝えできたらと思っております。また、逆にこういうのやってほしいというようなお声がありましたら是非、お声がけください。